

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	地域安全対策事業				開始年度		
基本目標	安全なまちづくり				終了年度		
担当課(局)	総務課	担当係	生活安全係	記入者	日高 茂利	評価者	間 省二
20年度決算	971	千円	21年度予算	914	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	1,078 千円		21年度人件費	1,092 千円		事業従事者数	0.15 人 0.15 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	犯罪発生を未然に防ぎ、地域住民の安全と安心を確保する。また、犯罪被害者の支援を行う。
事業の内容	青色回転灯付パトロールカー等での巡回・広報。住民の防犯活動への参加支援。関係上部団体の経費負担。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 刑法犯認知件数	防犯パトロール等の活動が拡大することにより刑法犯認知件数が減少する
	2 犯罪被害者相談件数(県)	防犯活動が浸透することで犯罪被害発生を未然に防止する
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 防犯パトロールのべ日数	青色防犯灯付パトロールカー等を活用した防犯パトロール
	2 自主防犯活動実施地区数	防犯モデル地区をはじめ、各地区で防犯活動を実施
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度
成果指標	刑法犯認知件数	目標値	250	200	200
		実績値	221	234	
		達成率	88.4%	117.0%	
	犯罪被害者相談件数(県)	目標値	800	800	750
		実績値	886	885	
		達成率	110.8%	110.6%	
0	目標値				
0	実績値				
0	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	防犯パトロールのべ日数	目標値	200	200	200
		実績値	167	159	
		達成率	83.5%	79.5%	
	自主防犯活動実施地区数	目標値	9	10	11
		実績値	9	10	
		達成率	100.0%	100.0%	
0	目標値				
0	実績値				
0	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	高鍋町安全な街づくり条例において、「町民の自主的な地域安全活動と生活環境の整備を推進することにより、事件、事故、災害等の未然防止を図り、安全で住みよい地域社会を実現する」ことを明記している。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	刑法犯の増加を最小限に留めている。 県全体での、犯罪被害者相談件数は増加している。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	経費・時間と効果は比例している。
協働性	◎町民との協働の可能性があるか(ボランティア・NPO等)	家庭や個人で、庭の剪定や防犯ライトの設置などの泥棒対策や、『知らない人にはついていかない』『オレオレ詐欺にはひっかからない』などの家庭内教育を実施(自助) 地域で、防犯パトロールやあいさつ運動、危険場所を点検し、草刈りなどを実施(互助) 行政は、防犯灯などの設置や防犯パトロール、啓発活動などを実施(公助)

事務事業名	地域安全対策事業	担当課(局)	総務課
-------	----------	--------	-----

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	青色回転灯付パトロールカーによる、犯罪防止活動を積極的に実施していく必要がある。また、住民主導の地域安全活動のさらなる推進が必要。	今後の方向性				
			拡充			○	
			現状維持				
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	拡充	◎「地域安全対策事業」と「防犯灯設置事業」については、ひとつの事業として評価を行う方が良い。
	コスト	現状維持	